

【特別ルール】

2021年（令和3年）度版

本特別ルールは、熊本県社会人バスケットボールリーグ連盟リーグ戦のみに適用する。

1. 開催年度に男子40歳女子35歳以上のプレーヤー（赤色ハチマキ着用）は、ツーポイントフィールドゴールエリアのシュートを3点、スリーポイントフィールドゴールエリアのシュートを4点とする。また、男子50歳女子40歳以上のプレーヤー（白色ハチマキ着用）は、ツーポイントフィールドゴールエリアのシュートを4点、スリーポイントフィールドゴールエリアのシュートを5点とする。フリースローはこれに伴った本数とする。（バスケットカウントの場合は、得点プラス1本）※1のルールが不要なプレーヤーは「適用なし」でも可とする。
2. 各チームは試合前に、出場選手のメンバー表をT0提出し、ユニフォーム番号、ハチマキの色を通知すること。（メンバー表への記載がない選手は出場不可。また、ハチマキの通知が無い場合、1は適用されない）
3. ハチマキについては、試合中に着用が確認しやすいものを使用する。（幅3cm以上10cm以内。細いゴムバンド等は認めない）
4. コートデザインについては、各会場のコートデザインに合わせて試合を行う。
 - (1) スローインラインについては適用する。（旧コートデザインの場合は、エンドラインに平行でスリーポイントラインの頂点の位置で、ベンチの逆のサイドライン上より外側に向かって15cmラインを引く）
 - (2) ノーチャージセミサークルエリアについては、各会場のコートデザインに合わせて適用する。
5. 試合終了後、両チームの代表者が最終得点を確認の上、スコアシートにサインを行う。
6. ユニフォームの下に身につけても差し支えないものについてはルールの規定に基づくこととするが、シャツの中に着用するインナーについてはシャツからはみ出ないものを着用する。（怪我等による特例の場合は、事前に会場責任者へ申告を行い、相手チーム・審判へ報告を行う）
7. ショットクロックについて、14秒リセットの機能がない器具については、24秒リセットで対応する。
8. 入墨・タトゥー等を露出した状態での試合参加は不可とする。テーピング・インナー・サポーター等で隠すなどの対応を行う。※着用は競技規則に準じる。